

# iDeCo(イデコ)で 節税対策?!



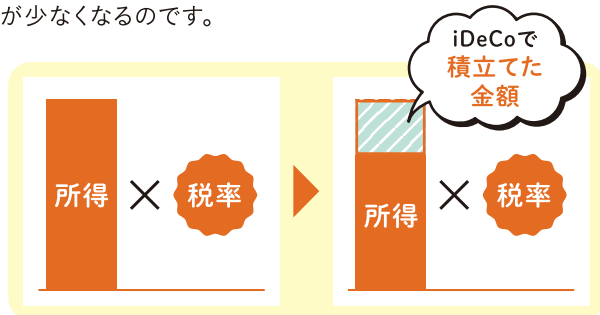
増税後の今、私たちができる節約術の1つとして“将来の自分への仕送り”を育てながら、節税効果も見込める「iDeCo(イデコ)」がおすすめです。  
おトクだけでなく、老後の生活への不安も軽減できるなんて、まさに一石二鳥!  
ぜひチェックしてみてください。

## Q なんで、老後の資産を積立てるiDeCo(イデコ)で、“今”節税できるの?

A まず、思い出していただきたいのは「税金は所得に対して課税されるもの」ということ。  
つまり、所得が多い方が払う税金も多いのです。iDeCo(イデコ)で積立てた掛金は、所得から差し引くことができるため、その結果所得が少なくなり、支払う税金が少なくなるのです。



このしくみを知ると、早く始めないともったいない気がしますよね。  
始めるのが早いほど、老後の資産が貯まるだけでなく、節税効果も大きくなります!



## Q 今も余裕がないのに、60歳まで引出せないiDeCo(イデコ)で積立てをしても大丈夫かな?

A 少額から始められるのもiDeCo(イデコ)の魅力の1つです。月額5,000円から始めれば、出費が多い月でも家計を圧迫しなくても済むかもしれません。また、60歳まで引出せないことは、公的年金も同じです。“確実に貯める”という意味では、簡単に引出せない方がメリットとも言えます。

家計の状況が変わり、もう少し積立てたい!という場合は、1,000円単位で上乗せすることができます。掛金額は年に1回だけ変更可能です!



iDeCo(イデコ)

スペシャルサイト

「iDeCoって?」  
「まだよくわからない…」  
という方はこちら



iDeCo(イデコ)

相談フォーム

「もっとくわしく知りたい」  
「手続きはどうしたらいいの?」  
という方はこちら

